



このための重点施策の1つとして、「地域生活への移行支援・地域生活支援を掲げており、地域生活への移行を望む施設入所者等が安心して地域生活を営むことができるよう、地域移行を支援する体制、地域生活を支援する体制の整備を図る」としています。

今回は、障がい者の地域生活への移行や地域生活の支援のための具体的な取組みとして、グループホーム等の住まいの場や、障がい者のニーズにきめ細かく対応する

県では、第4期熊本県障がい者計画（計画期間：平成23～26年度）において、すべての障がい者が「熊本に生まれてよかった、住んでよかった、これからもずっと住み続けたい」と思える社会の実現を基本目標（目指す姿）としています。

障がい者が、入所施設から地域での生活に移行される際の「住まいの場」として大きな役割を果たすのがグループホーム（共同生活援助）とケアホーム（共同生活介護）です。

これらは、障がい者が、日常生活において支援や介護を受けながら、共同生活をおくるための住居で、平成21年度末現在、県内に1,306人が整備されています。

県では、第2期県障がい福祉計画（平成21～23年度）において、平成23年度末に1,882人分確保するとしており、目標達成に向けて次の事業に取り組んでいます。

障がい者や障がい児の親の相談支援については、一般的な相談支援を市町村が行い、広域的・専門的な支援や相談支援に関する基盤整備を県が行っています。

また、近年、発達障がいや高次脳機能障害といった新たな障がいに対する相談支援体制の充実も求められてきており、障がい特性に応じて、保健、医療、福祉、教育、雇用等の関係機関が連携し、ライフステージを通じた一貫した支援を行うこととしています。

# 障がい者の地域生活支援

障がい者の地域生活支援について熊本県健康福祉部障がい者支援総室にうかがいました。

## ◆はじめに

県では、「第4期熊本県障がい者計画」（計画期間：平成23～26年度）において、すべての障がい者が「熊本に生まれてよかった、住んでよかった、これからもずっと住み続けたい」と思える社会の実現を基本目標（目指す姿）としています。

## ◆住まいの場

障がい者が、入所施設から地域での生活に移行される際の「住まいの場」として大きな役割を果たすのがグループホーム（共同生活援助）とケアホーム（共同生活介護）です。

これらは、障がい者が、日常生活において支援や介護を受けながら、共同生活をおくるための住居で、平成21年度末現在、県内に1,306人が整備されています。

県では、第2期県障がい福祉計画（平成21～23年度）において、平成23年度末に1,882人分確保するとしており、目標達成に向けて次の事業に取り組んでいます。

## ◆相談支援

障がい者や障がい児の親の相談支援については、一般的な相談支援を市町村が行い、広域的・専門的な支援や相談支援に関する基盤整備を県が行っています。

また、近年、発達障がいや高次脳機能障害といった新たな障がいに対する相談支援体制の充実も求められてきており、障がい特性に応じて、保健、医療、福祉、教育、雇用等の関係機関が連携し、ライフステージを通じた一貫した支援を行うこととしています。

事業名	事業の内容等
① 障がい者福祉施設整備費	グループホーム等の新設や、自己所有物件のグループホーム等への改修に対して補助します。
② 障がい者就労訓練設備等整備費	賃貸物件のグループホーム等への改修に対して補助します。
③ グループホーム・ケアホーム移行促進事業	賃貸物件をグループホーム等として借り上げる際の敷金・礼金等に対して補助します。
④ 地域移行支度経費支援事業	入所施設や精神科病院から地域生活に移行する際の物品購入費等に対して補助します。

※③、④は平成23年度で終了予定。  
 なお、①、②の事業により、平成21、22年度の2年間で計25件（新設9件、改修16件）補助採択し、グループホーム等の定員90人分を整備しています。  
 なお、グループホーム等の設置にあたっては、公共交通機関の利用しやすさなど生活面の利便性や、地域住民の方々との交流などに配慮した立地等となるよう、設置主体となる法人等を指導しています。



情報誌名【ゆ〜とぴー】の由来

理想郷のフランス語(ユートピア)を読者に親しんでもらえるように愛らしい語感にしました。誰にとっても理想的な社会づくりを目指す気持ちを込めた名前です。



## CONTENTS [目次]

### 特集 障がい者の地域生活支援

「熊本に生まれてよかった、住んでよかった、これからもずっと住み続けたい」と思える社会の実現を

熊本県の取り組み [ 2 ]

就労に関する相談窓口となり企業と障がい者を結ぶ [ 4 ]

・熊本県南部障害者就業・生活支援センター結 センター長 甲斐 正法 さん

すべての相談を受け入れて、安心して生活できる福祉の拠点づくりを目指して [ 5 ]

・コミュニティはうす明白 管理者・コーディネーター 後藤 政己 さん

企業や社会が個人の尊厳を理解し、問題を解決する地域生活支援を [ 6 ]

・熊本学園大学 准教授 相藤 絹代 さん

### やりがい、いきがい福祉の職場訪問記

#### 社会性を育み、安定した仕事を目指す

児童のための自立援助ホーム [ 7 ]

・児童自立支援ホーム 大楠 おおぐす

### 地域福祉活動団体等の紹介

地域で必要とされる支援に、地域に入り込んで応える [ 9 ]

・社会福祉法人 山鹿市社会福祉協議会

赤い羽根からのお知らせ [ 11 ]

トピックス [ 12 ]

- ・市町村社協経営基盤強化研究会議
- ・くまもと福祉ワークフェア2011、福祉のお仕事就職希望者バックアップ講習会

インフォメーション [ 13 ]

- ・福祉のお仕事 相談窓口を開設します ・ソウエルクラブ会員募集のご案内
- ・社会福祉施設の整備・運営資金をご活用ください ・寄付御礼